棚田の地形を生かした農業体験施設の設計

1200019　池辺 琴美
指導教員　吉田 晋
重山　陽一郎
高知工科大学　システム工学群　建築・都市デザイン専攻

1．はじめに

私の出身地である淡路島は兵庫県南部に位置する島で、都市部である大阪、神戸からのアクセスが容易である。淡路島の気候は温暖で降水量は比較的少ない瀬戸内海気候に属している。そのため、古くから寒さに弱い玉ねぎと米の二毛作が主流となっている。

2．背景

淡路市では棚田の風景がよく見られる。棚田は傾斜を利用した階段状の水田で、稲作文化が生み出した日本ならではの風景である。淡路市では美しい棚田がある一方、近年では農家の高齢化、担い手不足により、農地が余り、耕作放棄地が増えてきている。耕作放棄地の使い道としてソーラーパネルが設置された風景をよく見かけるが、淡路らしい景観である棚田の風景としてはあまり相応しくないと感じた。また、少子化によりここ 10 年の内で淡路市の小学校が 16 校閉校し、小学校を通してできていたコミュニティも減っていき地域の人との関わりが減ったように思う。そこで昔ながらの棚田の風景を壊さず、耕作放棄地のよりよい使い道を考える。

写真 1．耕作放棄地

3．対象敷地

対象敷地は、兵庫県淡路市佐野にある耕作放棄地となった棚田を対象とする。佐野では、過疎化により、2017 年に淡路市立佐野小学校が閉校した。隣町の小学校に合併することでさらに子供の人口が減少し、高齢化している。対象敷地から南東側を見ると、以前は棚田の風景から続く佐野の町並みや海と漁船の景色が自然の豊かさを感じさせてくれる場所であったが、現在は雑草が生い茂った状態である。今回の対象敷地である棚田の段差は約 1m で、4 段を対象に設計を行う。

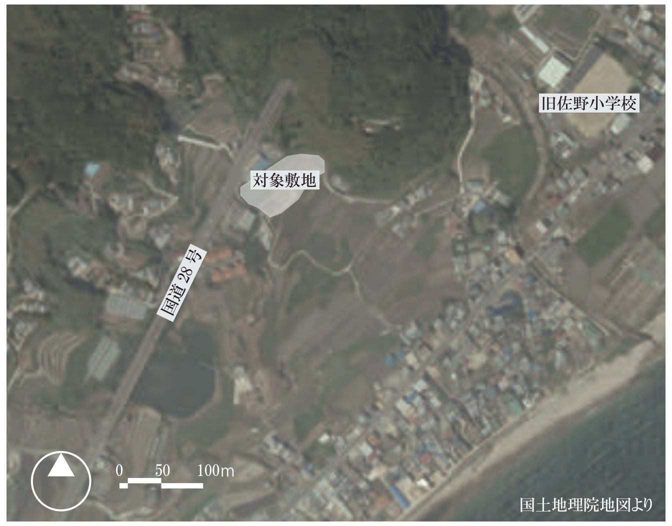

図 1．対象敷地

4．目的

昔ながらの棚田の風景を壊さず、耕作放棄地から棚田の地形を生かした農業体験施設の設計を行う。

耕作放棄地に人を呼び込み農業を通して、疎遠になりつつあるコミュニティの場となる体験農園、レストラン、宿泊施設、多目的室の複合施設を設計する。

5．提案

5.1．配置計画

山から海に続く棚田の美しさを残すために、敷地を囲むように建物を配置し、景観を崩さないようにした。

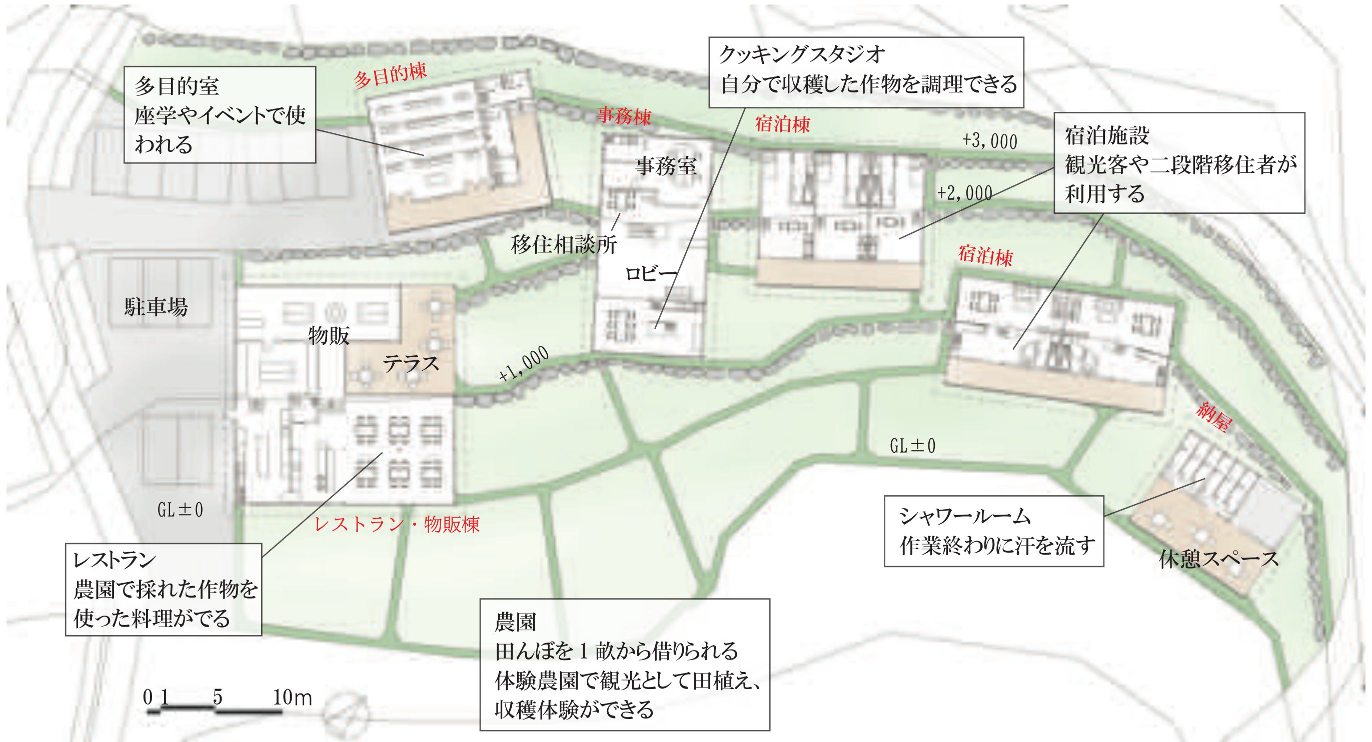

図 2．平面図

農園利用者だけでなく地域の人など様々な人に気軽に立ち寄ってもらえるようにメインエントランスを設けずメインエントランスを設けず色々なところから施設内に入ることができる。

建物を対象敷地を囲うように 6 つの棟に分ける。地形に沿わせるために、等高線に平行になるようそれぞれの建物を配置する。

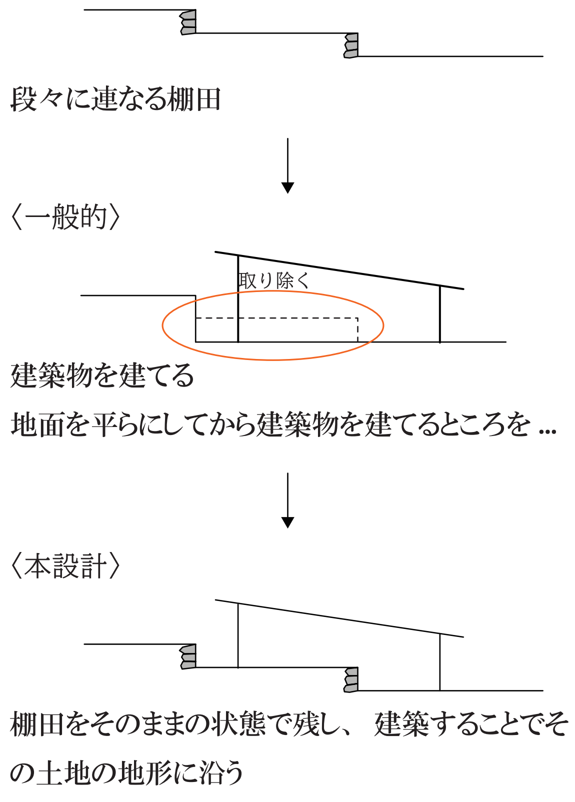

図 3．地形に沿う建築

5.2．農を散策する畦道

建物を分棟にすることで、畦道で繋ぎ、建物間を移動する際に日常では体験しない距離で棚田を散策でき、農を感じられる空間とした。

5.3．段差を生かした空間

5.3.1．段差を利用した多目的室

農業についての座学や、イベントなどで利用する多目的室を設けた。棚田の段差に続くように 200mm、600mm、1000mm と段を上げていき、1000mm の高さでは棚田のレベルに合うようにし、ひな壇のような多目的室を設計した。

図 4．多目的室断面

5.3.2. 地域の人や施設利用者が利用するレストラン

レストランと物販の棟では 2 枚の棚田を跨ぐように配置した。飲食スペースの室内と半屋外でレベルを変えることで、室内ではテーブルと椅子で、大開口で解放された空間から棚田の景色をみながら食事を楽しむことができる。半屋外空間のテラスでは床に座る形で田んぼとの目線が近くにある。5 月の入水では田んぼの水面に映る空の景色をながめ、8、9 月には稲が成長し目線と同じ高さになることで農を身近に感じることができる空間とした。

図 5. レストラン内観パース

5 月：水面に空の景色が映る

8,9 月：稲穂と目線が同じ高さになる

図 6. 季節で変わる田んぼ

5.4. 棚田を感じさせる宿泊施設

体験農園を利用する観光客や二段階移住者を対象とする宿泊施設を設計した。宿泊施設はシングルタイプ 3 部屋とファミリータイプ 2 部屋の 2 種類の設計を行った。短期から長期で宿泊ができるように住宅に近い設計を行った。

入り口は土間とし、土間にキッチンをもってくることで、農作業で汚れた格好まま室内に入り調理もできる。棚田の段差を残したままスキップフロアとし、棚田の側面にある石垣を残したデザインとし、棚田を感じる設計とした。

宿泊施設の南面には稲や玉ねぎを天日干しにできる場を設けることでカーテン代わりとなりプライバシーを守る。

6. まとめ

耕作放棄地となった棚田に地形を生かした設計をしたことで、農に触れ、眺め、感じることができる空間となった。淡路らしい棚田の風景を取り戻し、農業をする人もしない人も、田舎のゆっくりした時間を感じられる空間となったと考える。

7. 参考文献

淡路市 HP https://www.city.awaji.lg.jp/

『田園回帰の過去・現在・未来 移住者と創る新しい農山村』小田切徳美・筒井一伸編著

『旅館業に関する規制について』厚生労働省

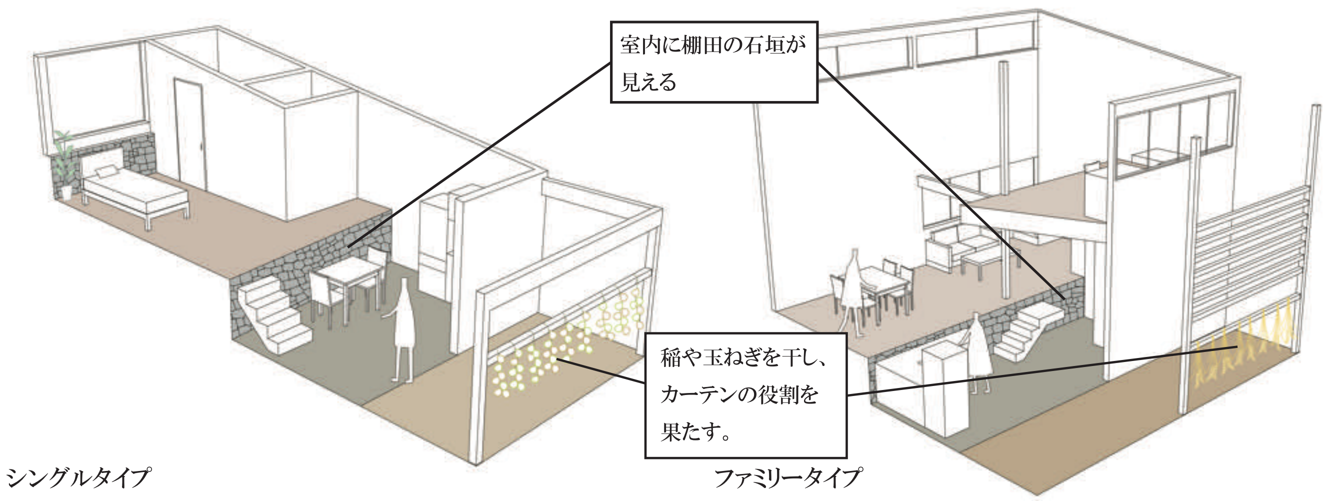

図 8. 宿泊施設客室アイソメトリック図

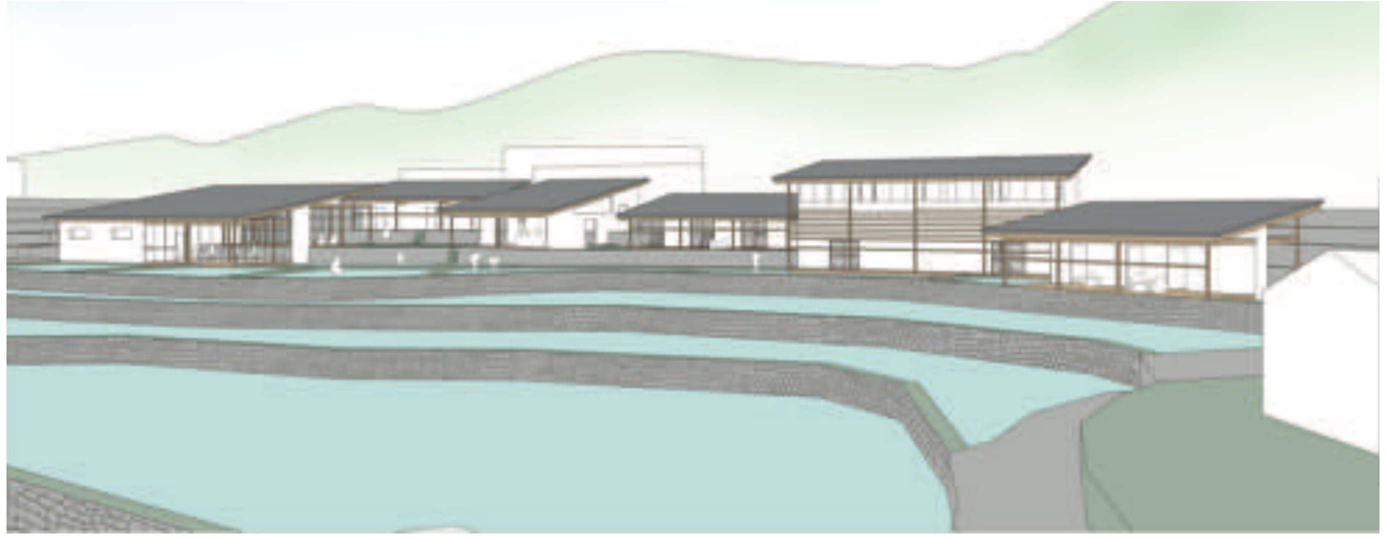

図 9. 全体パース

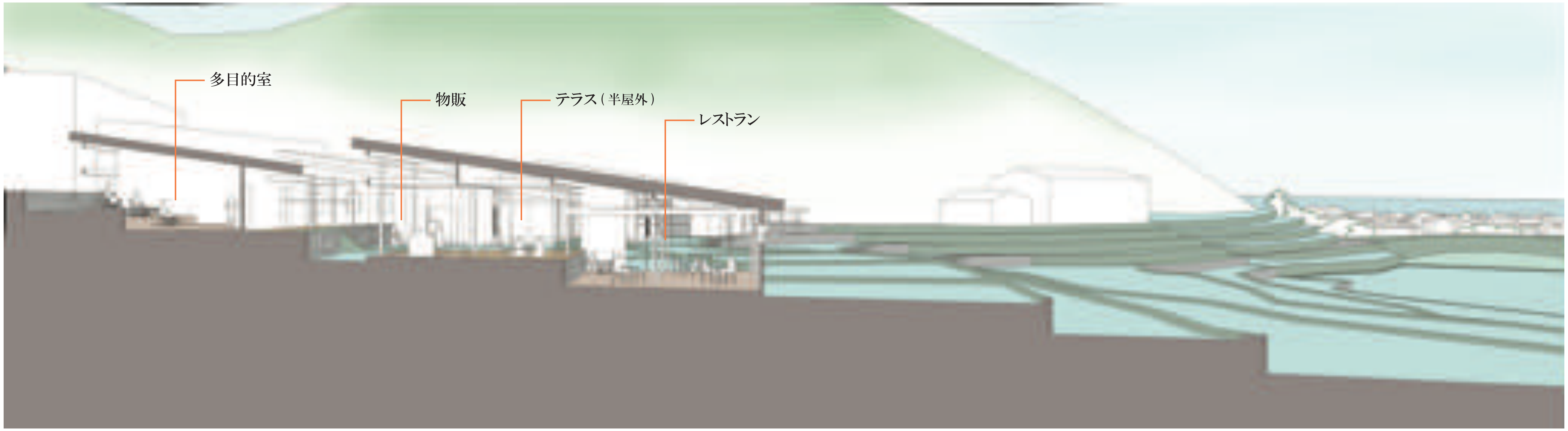

図 7. 全体断面パース